

県内在住じゃけえね

県外ナンバーですが

文具店社長木阪さん(柳井)作製・販売 「優しい気持ちで見てもいいね!!」



「他県ナンバーの車を愛情を持って見てもらえたら」と話す木阪泰之さん=29日、柳井市

柳井市の文具店木阪賞文堂の社長、木阪泰之さん(57)が、山口県内在住で都合により県外ナンバーの車を運転するドライバーのために山口県在住を「証明」するステッカーを作った。新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため県境をまたいだ往来の自粛が呼び掛けられる中、店のスタッフから「県外ナンバーの知人の車がいたずらされた」と聞いて発案した。

ステッカーは山口県花の夏ミカンをイメージしたオレンジ色で「他府県ナンバーですが、山口県在住者じゃけえね」と方言調で記し、柳井の観光シンボル「金魚ちょうちん」の図柄をあしらった。大きさは「目立ちすぎないように」と縦9.5センチ、横8.6センチと控えめ。ステッカータイプと車体に貼れるマグネットタイプの2種類を用意した。

28日から販売を始め、下関などすでに20件以上の引き合いがあった。遠方の人には別途切手代を負担してもらえば郵送する。木阪さんは「逆説的だが、こういう商品が売れないのが一番。疑心暗鬼にならず県外ナンバーの車を少し優しい気持ちで見てもらえたら」と願う。

価格はステッカー385円(税込)、マグネット550円(同)。問い合わせは同店(電話08220・220150)へ。(湊孝典)

藤井律子市長(右)に目録を手渡す幹事長の小川勝也さん=28日、周南市役所



美祿市美車路に直径約1

美祿の田園に水車

「特産品で地元を思い出して」

田布施町、町出身学生を支援

田布施町は29日、新型コロナウイルス感染症で影響を受けた町出身の学生を支援するため、米や特産品を段ボール箱に詰め合わせて発送した。

緊急事態宣言の特定警戒

無料で送る。町産の米コシヒカリのほか、どろやきなどのなじみのある地元の商品、レトルト食品一式など約6千円分、費用は郵送料などを含め1人当たり1万円。段ボールには町内在

布施駅やさくら橋などのイラストが描かれている。同町宿井の紙器会社アトパックで29日、梱包と発送作業があり、22日までに受け付けた37件を第1陣として発送した。100人分

経済課の角田浩太郎さん(31)は「特産品などで地元のことを思い出してもら

い、不安な気も解消できれ

大内塗「アマビエ人形

山口・中村民芸社新型コロナ

山口市の伝統工芸品、大内塗を制作販売する中村民芸社が、疫病を鎮めるときに活躍する妖怪「アマビエ」の人形を作った。新型コロナウ

急ピッチで増大内塗人形は高さ約径約4センチで税ストラップは